

令和8年度北九州市サステナブル環境ビジネス展開事業助成金

採択テーマ一覧

区分	申請者 ／ 申請テーマ	事業概要
FS	株式会社浜田	本事業では、日本で既に事業展開している、「太陽光パネルリユース・リサイクル事業」の導入を検証する。リユース事業については、日本での品質検査をクリアした良品のリユース太陽光パネルを企業、一般家庭（農村地域含む）へ導入することにより電力調達の課題を解決する。また、リサイクル事業では廃棄太陽光パネルの適正リサイクル技術を導入することでタイにおける廃棄太陽光パネルの不適切処理や不法投棄の課題を解決する。
	タイにおける太陽光パネルのリユース・リサイクル事業化可能性調査	
FS	シャボン玉石けん株式会社	石けん系消火剤の東南アジアでの展開を目指し、インドネシアあるいはマレーシアでのサプライチェーン構築に向けた実現可能性を調査するもの。具体的には、主原料であるパーム調達のためのパーム農園、油脂精製工場調査、現地製造に係る工業団地調査及び（マレーシアのみ）ディストリビューター調査を行う。
	東南アジアにおける石けん系消火剤サプライチェーン構築にかかる実現可能性調査	
FS	株式会社オオスミ	ベトナムハイフォン市では 2050 年ネットゼロを目指し脱炭素化の取組みを進めている。本事業では、当社が有する省エネ診断技術を活用し北九州市の姉妹都市であるハイフォン市の脱炭素化への貢献を目的に、当該技術をセミナー等で紹介し現地ニーズを把握し、且つ、現地企業で簡易省エネ診断を実施しニーズ詳細を確認する。更に、現地での省エネ技術の浸透、診断技術者の育成のため技術講習会の開催等について関係機関と協議する。
	ベトナム国ハイフォン市の脱炭素化に向けた省エネ診断技術のニーズ調査事業	
FS	東邦レオ株式会社	ベトナムの都市開発・建設現場で発生する廃コンクリートを再資源化し、雨水貯留・流出抑制機能を有する植栽基盤材 J-mix として活用する事業化可能性を調査する。ハノイ・ホーチミン周辺を対象に、原料調達、品質基準、製造体制、販売先、環境負荷低減効果を検証する。
	ベトナムにおける廃コンクリート由来雨水貯留浸透基盤材「J-mix」のサーキュラーエコノミー型事業化 FS 調査	
FS	株式会社 ATGREEN	カンボジア国農業の気候課題（高温・強日射等）に対し、営農型太陽光発電を展開することで遮光・温度上昇抑制とともに再エネ導入、生産コスト低減、生産環境改善、クレジット収益のコ・ベネフィットの創出可能性調査を実施。株式会社アグリツリーと連携し、作物適正、候補地、制度、事業性、JCM 等の適用可能性を整理し、次年度以降の実証・事業化につなげる。
	カンボジア国におけるコ・ベネフィット創出に向けたソーラーシェアリングおよびその JCM 案件化に向けた FS 基礎調査	